Y613-03445-01 Rev.A

CG-WLUSB2GTST

クイック設定ガイド

お 願 い

- 本書は本製品の取り扱い手順を説明しています。本書と「詳細設定ガイド」(ユーティリティーディスクに収録)をよくお読みの上、正しい設置・操作を行ってください。また、お読みになった後も大切に保管してください。
- 本製品やつなごうとする機器(パソコン、無線アクセスポイント、無線ルーターなど)の取扱説明書をよくお読みの上、注意事項を守って正しくお使いください。
- このガイドはWindows XP Service Pack 1、Windows 2000 Service Pack 4を例に説明しています。ご使用のOSや機器によって、画面や手順が異なることがあります。

セットアップ手順

STEP1 ユーティリティーをインストールしよう → 再起動 → **STEP2** 本製品をパソコンに挿し込もう → 再起動 → **STEP3** 無線ユーティリティーを起動しよう → 接続完了！

ご使用前のご注意

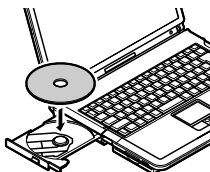
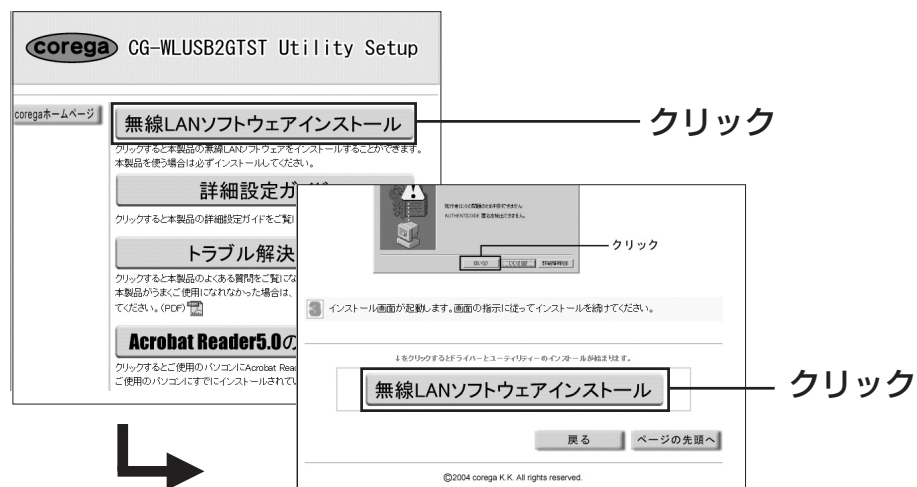
本製品をパソコンに挿し込む前に、**必ず付属のユーティリティーディスクをインストールして**ご使用ください。

本製品をパソコンに差し込むのは、STEP2から

STEP1 ユーティリティーをインストールしよう

- **現在使用中のアプリケーションをすべて終了させてください。**
- **Windows XPの場合は「コンピュータの管理者」または同等の権限を持つユーザー名でパソコンを起動してください。**
- **Windows 2000の場合は「Administrator」またはAdministratorsグループのユーザー名でパソコンを起動してください。**
- **本製品はSTEP2までパソコンに挿し込まないでください。**

1. ユーティリティーディスクをドライブに入れます。

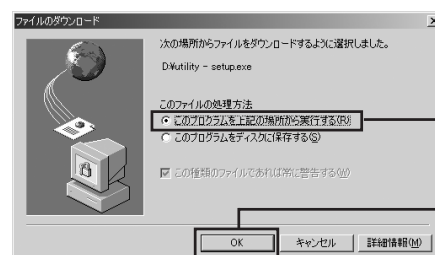
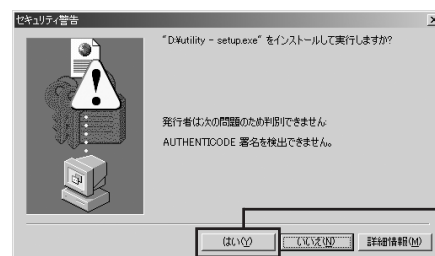
自動的に手順2の画面が表示されます。(しばらく待っても表示されない場合は、「マイコンピュータ」のCD-ROMのアイコンをダブルクリックしてください。)

2.「無線LANソフトウェアインストール」をクリックして、次に表示された画面でインストールのご注意をお読みになってから、もう一度「無線LANソフトウェアインストール」をクリックします。

3.「開く」または「このプログラムを上記の場所から実行する」をクリックします。

Windows XPの場合 (Internet Explorer 6.0以降の場合)

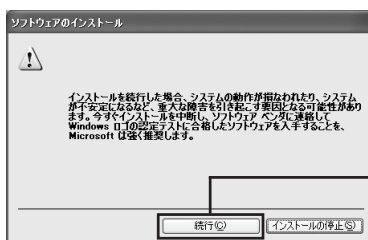
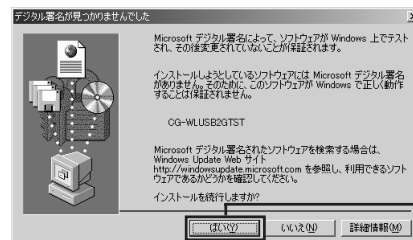
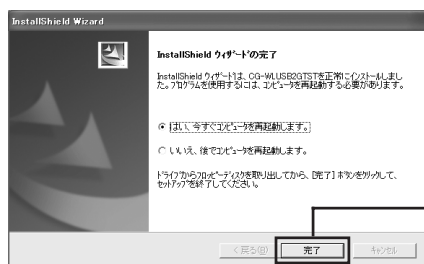
① 次のような画面が表示されますが、そのまま「開く」をクリックします。

メモ　コレガにて動作を確認しております。

Windows 2000/Me/98SEの場合 (Internet Explorer 5.5以前の場合)

①「このプログラムを上記の場所から実行する」を選択して、「OK」をクリックします。

②セキュリティ警告が出ますが、そのまま「はい」をクリックします。

メモ　コレガにて動作を確認しております。

4. その後「Installshield wizard」の画面が表示されます。続いて表示されるいくつかの画面では、「次へ」をクリックしていきます。

メモ　Windows XP、2000の場合、次のような画面が表示されますが、そのまま「続行」または「はい」をクリックしてください。

5.「InstallShield ウィザードの完了」の画面が表示されたら、「完了」をクリックします。

6. パソコンを再起動します。再起動を促す画面が表示されなくてもパソコンを再起動してください。

7. パソコンが起動したら、CD-ROMドライブからユーティリティーディスクを取り出します。

裏面へ続きます

STEP2 本製品をパソコンに挿し込もう

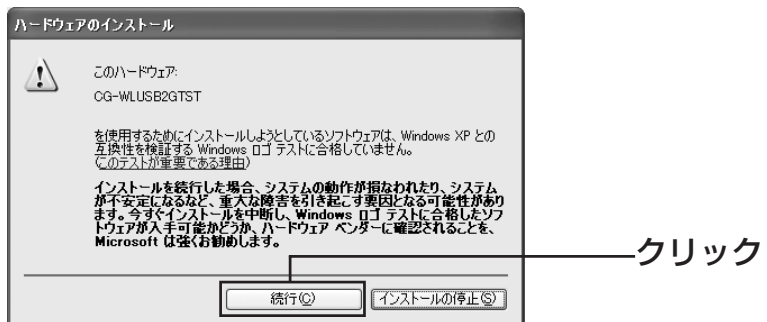
1. パソコンのUSBポートに本製品をまっすぐに挿し込みます。

パソコンにより挿し込む位置や向きが異なります。

2. ドライバーが自動的にインストールを開始します。

Windows XPの場合

①「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」画面が表示されるので、「次へ」をクリックします。

② 次のような画面が表示されますが、そのまま「続行」をクリックします。

コレガにて動作を確認しております。

③ ドライバーのインストールが完了したというメッセージ画面になります。「完了」をクリックします。

④ パソコンを再起動します。

Windows 2000の場合

① Windows 2000の場合、「デジタル署名が見つからない」というメッセージが出ますが、そのまま「はい」をクリックします。

クリック

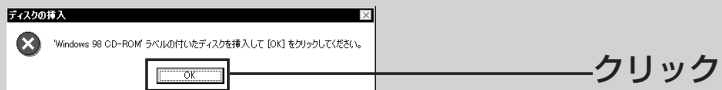
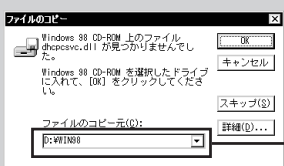
コレガにて動作を確認しております。

② パソコンを再起動します。

Windows Me / 98SEの場合

①自動的に本製品のドライバーがインストールされます。

・Windows 98SEではOSのCDを挿入するようメッセージが表示される場合があります。その時は以下のようにしてください。

1.「OK」をクリックします。

2.「ファイルのコピー元」に以下のように入力し「OK」をクリックします。

CD-ROMドライブから本製品の「ユーティリティーディスク」と「Windows 98 SEのCD-ROM」を入れ替え、**「D:¥WIN98」**と入力するか、またはそのまま**「C:¥WINDOWS¥OPTIONS¥CABS」**と入力する

CD-ROM (D:)

※ ドライブ名はお使いのパソコンによって異なります。「マイコンピュータ」をダブルクリックして確認してください。

② パソコンを再起動します。

STEP3 無線ユーティリティーを起動しよう

1. 接続状態を確認します。

① 画面右下のタスクトレイにある をダブルクリックして、ユーティリティー画面を開きます。

ダブルクリック

13:41

②「状態」タブをクリックして、「信号強度」に青色のバーが表示されていることを確認してください。表示されていれば、正常に通信ができています。

安定した通信を行うために、表示が100%により近い場所でお使いください。

③「OK」をクリックして画面を閉じます。

2. パソコンのWebブラウザ(Internet Explorerなど)を起動して、インターネットにつながっていることを確認してください。

これで本製品をお使いいただけるようになりました

セキュリティーをかけている場合

本製品の工場出荷時のセキュリティーの初期値は以下の通りです。他社製品の無線機器との通信または、セキュリティーをかけている場合は、以下の画面でお使いの環境に合わせてご使用ください。

ESSID	corega
認定方式	Open System
暗号化	無効

本製品の工場出荷時の通信モードは「Infrastructure」です。

①「設定」タブをクリックし、AP検索リスト内の接続したいアクセスポイントをダブルクリックします。

接続したいアクセスポイントをダブルクリック

②お使いの環境に合わせてESSIDおよびWEPの情報を入力してください。

❶ ESSIDを入力する
(アクセスポイントの「ステルスAP」を有効にしている場合は空欄になります。)

❷「Shared Key」を選ぶ

❸「WEP暗号強度」を選び、暗号キーを入力

メモ
WEPおよびWPAについての説明は、付属のユーティリティーディスクに収録されている「詳細設定ガイド」をご覧ください。

③「OK」ボタンをクリックし、ユーティリティー画面を閉じます。

2004年5月 Rev.A 初版